

《 卒業生は今 》

－ 漁業に就職して感じたこと －

漁業高等学園では、昭和45年の設立以来、昨年度までの卒業生は902名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No.39 Iくん (平成25年3月卒・機関専攻・現21歳) 遠洋かつお一本釣り漁船

Q. 仕事の内容は？

- * 航海中は、魚釣り、魚越し（冷凍魚のシフト）、魚艙の水張りなどをやっている。
- * 機関の仕事は、当直に入って機械の整備をしている。

Q. 大変なことは？

- * 魚艙内での水揚げ作業は、狭くて大変である。

Q. 良いこと、楽しいことは？

- * 魚が大漁の時は楽しい。
- * 1日が終り寝る時、船が港に帰った時の事を考えているのが楽しい。

Q. 学園在学中の思い出は？

- * 寮生活が嫌だった。

Q. 学園で学んだ（身に付けた）ことで、現場で役立っていることは？

- * ロープワークは役立った。

☆. 在校生へのアドバイス

- * 仕事は率先して動くこと。

(平成29年10月11日)